

## 第2回学ぶ喜び・ESD連続公開講座 概要報告

奈良教育大学 中澤 静男

◇開催日時 2019年8月16日(金) 19時～20時30分

◇会場 次世代教員養成センター1号館

◇参加者数 18名

◇内容

「探究・教材開発の楽しさ」 講師 奈良教育大学名誉教授 田淵五十生氏

### (1) 教材開発する意義

- ・教育の文脈において学問をとらえ直すことが重要だ。教科書に書かれている内容を「いかにうまく教えるか」ではない。教員が探求して得た知識を、子どもに伝える。教員が本当におもしろいと思って探求したのは、子どもを夢中にする。子どもに探求することの楽しさが伝染していく。
- ・しっかりと専門的な知識を獲得することが大切だが、教育学部で他の学部より強いのは、「子どもをよく知っている」・「青年期の発達・心理的傾向、物事の考え方を知っている」ことだろう。
- ・重要なことは、子どもの思考と学問内容をどうクロスさせていくかだと思ふ。



### (2) 探求・教材開発を行うときの留意点

- ①新動向に着目し、積極的に調べてみる
- ②地域を結びつける接点を見出す
- ③自らの地域と他地域を比較して、特徴を見出す
- ④特殊な事例として放置するのではなく、歴史的考察により一般化を試みる。

### (3) 神社の教材開発

- ・昔の神社とお寺は一体だった。150年前に神仏判然令で無理やり分けた。それを知らずに我々は、別のもの、違って当然のものとして考えてしまっている。調べれば調べるほど「こんなにおもしろい」と思う。先生自身が楽しいと思うことが重要。
- ①新動向への着目：百舌鳥・古市古墳群が世界遺産になった。  
世界遺産の登録のためには、発掘調査が必要だ。問題点：公開性・どれだけ公開されるのか。  
百舌鳥・古市古墳群から大和王権を考える。
- ②神を基に地域を結びつける  
3つの世界遺産をつなぐ(宗像・巖島・古墳群)
  - ・巖島神社の神様と宗像の神様は同じ(宗像三女神：タゴリヒメ、タギツヒメ、イチキシマヒメ)
  - ・宗像-巖島-大和王権(古墳)をつなぐもの：「鉄」
  - ・宗像の海洋系豪族と連携し、大和王権が権力基盤を築いていった。  
朝鮮半島の鉄を独占的に確保した。大和王権は「鉄の王国」「鉄器のプロバイダー」だった。  
鉄の延べ棒を手に入れた大和王権は権力を掌握し、武力を獲得していく。権力の非対称を見せつけ

ることで、戦うことなく談合による統一が進む。

大阪湾・大和川沿岸に造られた古墳 白い石でおおう → 権力（兵力・動員力）の誇示

・ 対外進出の航海の神—住吉大社

・ 5世紀までは鉄器の自給は不十分だった

6世紀以降 中国山地でたたら製鉄が普及（ちくさ鉄） たまはがね 日本刀（備前）

江戸時代まで 砂鉄を取った後の砂を流す 広島・岡山の平野部の形成に

#### （4）神社の発生

①自然崇拜から始まった：山容それ自体が信仰の対象：速玉神社、那智大社

②稲作の普及により農作の神 水利・灌漑 龍神思想

③有力豪族の神

④大和王権による③の序列化

⑤神仏融合（色々な神との融合・代表的な神：天皇家の神（神宮））・勧請

厳島 海上に清盛がつくった理由 厳島を汚したくなかった

藤原氏の春日大社を越えたかった



#### （5）神社の整理

◇天津神 天皇家とつながった神

◇国津神 地方豪族の神

◇宗像三女神（アマテラス、スサノオの誓約によってうまれた神）

宗像 高宮にひむろぎ（神の依り代） 春日大社の御蓋山にも同じものがある。

・ 弁財天（宮島・竹生島・江の島）航海の神：元のインドではガンジス川の神 技芸の神・戦闘の神

・ 伊勢神宮

千木と鰹木、高床式 の形はどこから来たのか 吉野ヶ里の高床式 稲作と関係があるだろう

・ 八幡の大蛇退治 氾濫していたところに土木技術で灌漑を行い、水田化

らんらんとした目：たたら火、尾：鉄の脈

- ・住吉の神 底筒之男命 中筒之男命 上筒之男命 干潮・満潮にあわせた航海の神
- ・宇佐の神（神功皇后・応神天皇） 渡来系の豪族
- ・春日大社の神 （全国の神社数では11位 1位は八幡神）  
タケミカヅチノカミ（鹿島神宮）武闘神（鹿島明神）が鹿に乗ってやってきた（神仏習合）  
フツノカミ（香取神宮） 武闘神 大和朝廷の権力の最前線に位置する  
天児屋根命・媛神（枚岡神社）  
若宮 新しい神 おんまつりは神をもてなすエンターテイメント  
細男（せいのう） 住吉の神ではないか  
舞楽：夜、能：昼  
みあれ祭 厳島の管弦祭・春日大社のおんまつり と同じだ。
- ・八幡様は武闘神 そのあたりを守る神（全国で一番多い）  
石清水八幡宮 八幡太郎慶宗 源氏の氏神となる  
家を徐々に追い詰めていく途中で地頭を置き掌握していく作戦  
鶴岡八幡宮 鳩
- ・伏見稻荷 正一位 稲成り
- ・一宮 平安時代には、派遣された国司は各地の産土の神にあいさつにいった  
律令制による階層の発生 一宮、二宮、三宮  
各地の産土の神を集めたものが総社

#### (6) 教材化のヒント

○地名（律令制の旧国名）に歴史が刻まれている

淡路島：南海道の紀伊半島、阿波に行く途中の島

吉備（備前・備中・備後）、筑紫（筑前・筑後）、越の国（越前・越中・越後）等

○それぞれに府中がおかれる 地名に残る○○府：駿府、大宰府、防府、別府 等

○名産物の名前

おもしろさのきっかけになる 調べるとおもしろくなっていく 教材研究になる

河内音頭、泉州刃物、美濃半紙、等

